



港鯉城会
社会福祉委員

今年の巨大迷路は8月2日から連日の猛暑日が続く中、開催しました。去年よりも開催期間は増えて、15日間の巨大迷路参加者は、12,334人でした。お子さんにとって人気の巨大迷路でしたが、巨大迷路の中に貼ってあった展示物を監視の目が届かない事もあって破られたのが非常に残念です。

広いホールでは子供用のフラフープや踏み台も用意されていて巨大迷路に飽きたお子さんたちが伸び伸びと遊んでいました。家では走り回ることもできないお子さんも広々としたホールで思い切り運動ができて嬉しそうでした。

8月8日～9日にかけて『カプラ(KAPLA)で遊ぼう』がホールで開催されていました。KAPLAブロックは、トム・ブリューゲンが考案されて一枚の大きさが8mm×24mm×120mmです。積木にはない、自在さと表現力を秘めています。

最後に、代理ボランティア活動に進んでご協力下されました皆々有難うございます。

